

二又 越川 祐子
我が家の中の息子は小学2年生の長男と小学1年生の二男の年子で2人兄弟です。よく周りの方々に年子で男の子2人は、大変でしょとおなづめられますが、本当にその通りで毎日があたふたと過ぎています。

それでも昨年の4月に長男が小学校に入学し、改めて、息子が大きな怪我もなく、丈夫に育つて小学生になれたと一安心しましたが、それも束の間で、今までの保育園生活とは一変したので、親子も、新しい生活に慣れるのが大変でした。学校での息子の様子に一喜一憂し、どうすれば良い方向に持っていくのか、今でも模索しています。

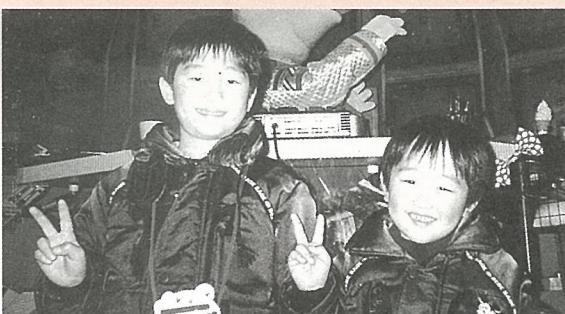
そんな長男も今年2年生になり、二男が入学しました。二男は兄が学校に通う姿を見て、自分も早く小学生になりたいと、

親は少し心配していましたが、兄が弟の身支度のめんどうをみてあげたり、学校でも弟の様子を気にかけて時々みてくれている様で、ます。二男も兄がいるといつも、兄がいるといつも

で男の子2人は、大変でしょとおなづめられますが、本当にその通りで毎日があたふたと過ぎています。

それでも昨年の4月に長男が小学校に入学し、改めて、息子が大きな怪我もなく、丈夫に育つて小学生になれたと一安心しましたが、それも束の間で、今までの保育園生活とは一変したので、親子も、新しい生活に慣れるのが大変でした。学校での息子の様子に一喜一憂し、どうすれば良い方向に持っていくのか、今でも模索しています。

いろいろな体験をさせて自立できるよう成長してほしい



二又 越川 祐子
我が家の中の息子は小学2年生の長男と小学1年生の二男の年子で2人兄弟です。よく周りの方々に年子で男の子2人は、大変でしょとおなづめられますが、本当にその通りで毎日があたふたと過ぎています。

保育園の頃から兄のランドセルを背負つたりしていましてから、希望に胸をかくらませての入学となりました。早生れの二男なので、長男と比べるとやはり幼く

普段はけんかしたり、兄の権威をふりかざして弟を押さえつけることが多いのに長男は自分なりに兄としてできることをやってくれている様で、親はその成長ぶりを感じました。

日々の生活の中のふとした時に、子供達がいつのまにか、こんなに成長したんだと思えるようになりました。

シリーズ②
今月の顔



鈴木 くにさん (87歳)
(新井)

健康だより

長寿の秘訣

◎商売50年現役活躍中
今回ご紹介する鈴木さんは87歳の高齢を感じさせず、現在も営業のため、毎日お得意先に電話をかけ注文をとるという優れ者です。記憶力抜群で20件以上ある電話番号もほとんど暗記しているという鈴木さんに長寿の秘訣を伺いました。

と笑う鈴木さんはとてもいきいきしています。

ご本人のやる気もさることながら、これには、息子さんが昔農家を回って歩いていた頃、現役を引退したお年寄りが、何もする事が無く寂しくしてゐる姿を目

のあたりにして、お年寄りを大切にするのは世間體を

気にして何もさせないこと

より、好きに出来ることを

自由にやらせることが強

く思つた事が、現在のくにさん

と思いました。

◎仕事の後はビールで晩酌

遠くは九州や岡山から材料を仕入れたり、毎日、長年付き合いのあるお得意先に注文通りの電話を入れます。また、銀行等での小切手や振り込みの手続きを全て自分で行うなど常に頭を使っている為、ほける暇がない

朝、ご飯のスイッチを入れ家族が目覚めるまでに、朝の支度を簡単にを行い、その後、家族や自分の洗濯を行います。洗濯をするときも、曾孫達も学校から帰ると早速洗濯物を頼んでいきます。

寝てから朝4時に目覚めます。トイレに一度も起きません。